

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	ケアプランの活用が現場で不足している。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の意向を汲み取ったケアプラン作成。 ・ケアプランを生かした支援の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネが中心になり、スタッフにケアプランの内容を浸透させ、実践する。 ・職員が共通意識を持ち、ケアの統一を図る。 ・職員全員で利用者様の意向の把握に努める。 	12ヶ月
2	50	午前中に行う体操・レクリエーションが出来ない日もあり、少々マンネリ化している。	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な事がない限り、毎日体操・レクリエーションを行う。 ・スタッフ全員が関わっていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフそれぞれが体操や歌の指揮がとれるよう、積極的に関わっていくようにする。 ・マンネリ化しないよう、新しいレクリエーションを取り入れ実施する。 ・体操・レクリエーションの為の時間確保に努める。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。